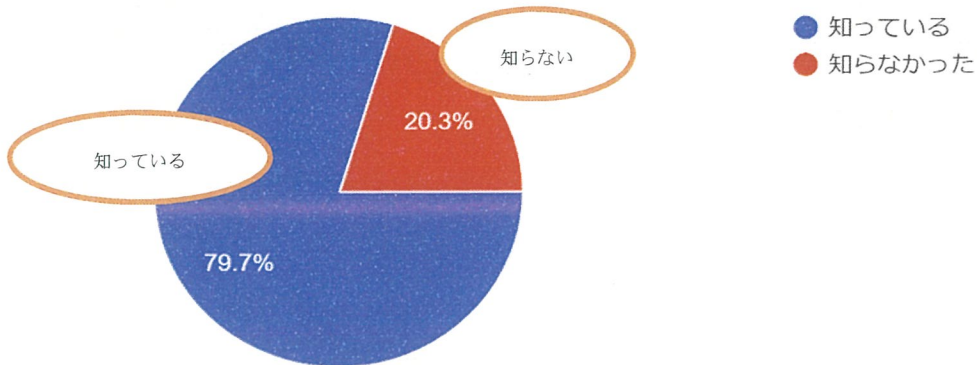
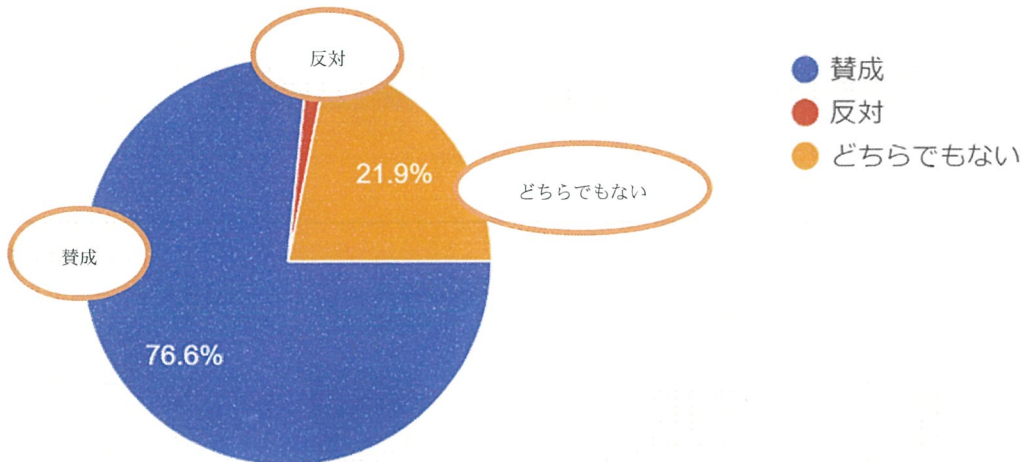


第2回 アンケート結果（抜粋）

1. 横田地区の小学校が統合になった場合、現在の横田小学校は廃校になり、新しい小学校となってスタートすることを知っていますか？



2. 小学校統合について賛成ですか？反対ですか？



<統合に賛成の理由>

- ・横田小学校はまだ単式学級を保持できているが、他は軒並み複式学級対応をせねばならないほど児童数が少ない。普段の授業はもとより宿泊研修や修学旅行も連合で行っていることを鑑みると、再編することで1つの学校にまとまったほうが効率も、そして何より子どもたちへの教育的効果が高くなる。
- ・同級生の数が増えて、部活動とか可能性が広がる気がするから
- ・少人数できめ細かな指導をしていただくこともよいのですが、今後中学高校と進学していくにつれて学年の人数が増えていく中で、学習に限らず友人との関係につまずきやすくなるのではないかと懸念しているため。もっとたくさんの友だちと刺激し合って成長してほしいので再編には賛成です。
- ・子供達にとってその方が学びの場が広がると思うから。 多い人数を個別学習にはできるが、元々が少ないと出来ない学習もあると思う。
- ・複式ではなく、学年毎のクラス編成を望むため。 また、予算を集中し、子どもと教員のためにより良い教育環境を整備して欲しいから。
- ・子供の人数も少なくなると、競争心や思いやりなど弱くなる可能性もあるため。今でも中学校で一緒になるので小学校統合でもよいと思う。

・子どもは複式で教育を受けるよりもそれぞれの学年単位で学習したり、仲間づくりや関係性を築いていくことが重要だと思いますし、社会性も身につけてくると思います。今後も、子どもの数は減っていくので、未来を見据え、今回を良い機会ととらえて統合をしていくことが必要であると思います。大人数で楽しく小学校生活を過ごしてほしいです。

・児童が多ければ多いほど自分を探す機会が増える。他者とは違う自分を見つけるチャンスが増えて成長の力になる。多数の中で自分の意見や考えを伝えたり、その考えが通用しなかったり、周りとの違いも見つけやすい。多数ならば子らのグループ、クラスの中のパワーバランスも定まらず、精神的に虐げられるとってしまう児童のストレスも緩和するのではないか。

- ・将来求められる能力（議論する力、思考力や判断力）は、極小規模校で育むのは難しいと思うから
- ・子どもたちや子どもたちを取り巻く様々な環境を考慮すると、再編したときに良い未来像を描けたため。
- ・児童に与えられる教育の質が高まることが予想される
- ・子供が減少していく中で、いつかは統合せざるを得ない。ただ、それがいつが良いかは判断が難しい。話し合いをもっと重ね、慎重に協議し進めていく必要があると考えます。
- ・現在、校区内であるため

<どちらでもない理由>

・生徒数が少なければ人間関係が固定化し、多様性が求められる現代においてはマイナス。行事や学習においても人数が多い方が活気がでると思う。ただ、通学距離が長くなる生徒や保護者のことを考えると、時間や安全面への不安等々で負担になるだろう。

・通学や、学校の図面など、「こういう風にしていこうと思います」はあるが、具体的な案が少なく、判断材料がない。

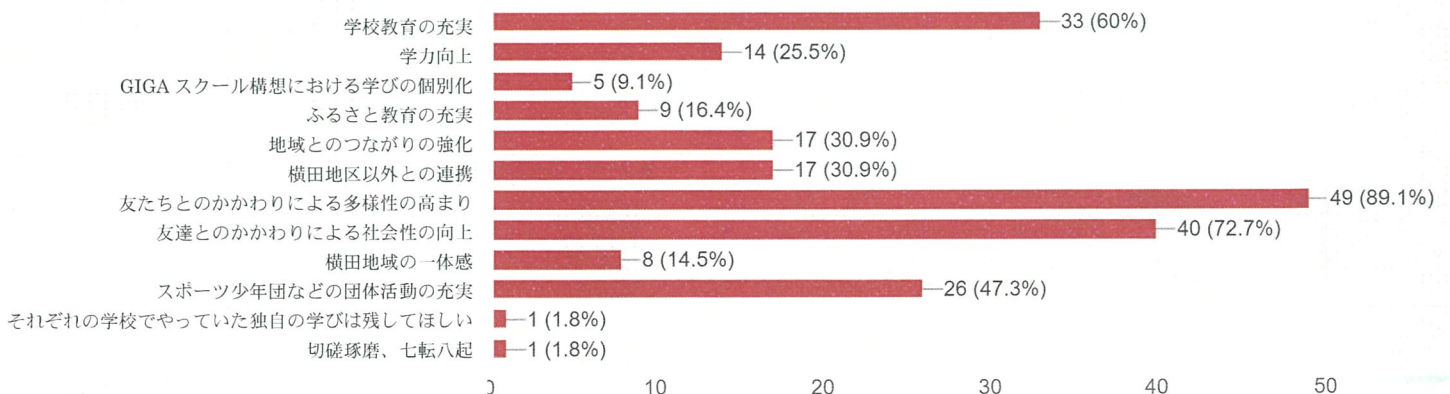
・冬の時期の通学が困難ではないか？現在の職員の方はどういう形で配置されるのか？少人数のクラスよりも多数のクラスの方が色んな意味で競争率が生まれて良さそう

・どちらにもメリット・デメリットがあるし、ある人にとっては良いことでも別の人には悪いことになってしまったりするため正解がないと感じるから

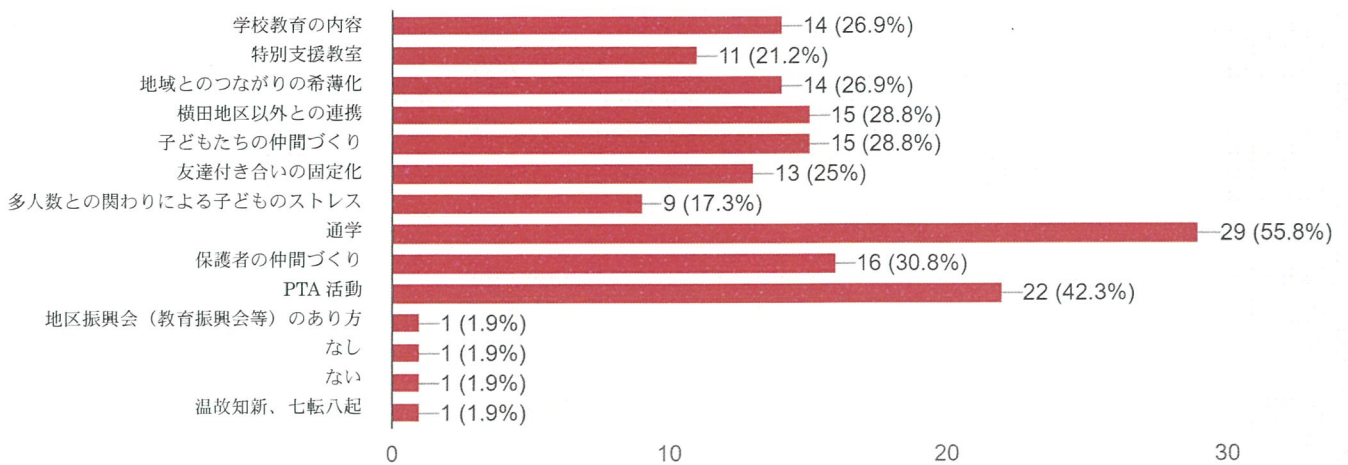
・クラスが10人単位なら統合してもいいと思うけれど 中学校でのメンバーが同じで新しく出会いがないというのも経験としてもったいない気がします

・令和5年に横田小学校は創立150年を迎えると聞きました。統合ではなく、人数が少ない学校の子供達が横田小学校に来る吸収合併とはならないのでしょうか？

3. 統合について期待することは何ですか？(複数回答可)



4. 統合について不安なことはありますか？（複数回答可）



5. 自由記述

・横田小学校卒業の保護者です。再編後、横田小学校の名称が横田小学校でなくなることはとても寂しいことですが、なにより今の子どもたちの学びを守ることが大事だと感じていますので、再編には賛成です。当然、地域の方のご意見もあるとは思いますが、学校は子どもたちの学びのために存在するものであるため、私のような保護者含め地域の高齢の諸先輩が子どもたちの足を引っ張ってはいけないと感じています。人によって想いは様々でしょうが、何より大事なことは子どもたちの学びを止めないこと。その事を大人には努々忘れないでもらいたいと強く思います。

・もう何年も前から少子化、出生数の減少は予想されていたことなのだから、するしないという議論ははっきり言って今さらだと思います。再編に反対する方々もいらっしゃるでしょうが、今から 10 年以内に確実に毎年の出生数が増えるような対策をして必ず成果を出せるということなら再編は待ってもいいのかもしれませんが、現段階でそこが見えない状態であるなら再編ありきで早急に動くべきではないでしょうか。反対意見を唱える方々にも理由はあると思いますが、親である自分としては再編は早くしていただきたいです。

・基本的には、賛成だが、慎重に協議していただきたい。

・統合については賛成です。統合の際は、安全な通学方法の確保、制服や体操服等で新たな金銭的負担が出来るだけないような配慮、各地域との交流が継続できるような学校活動をお願いしたいです。

・統合を機に、小学校に隣席する横田庁舎やコミセンも、教育施設 兼 多世代が利用できる多機能複合化施設として活用を見直し、子供と奥出雲の地域住民が交流できる教育文化福祉の拠点の一つになれば、と思っています。今後人口減少が加速し、過疎地の自治体の財源的に、現状の地域インフラを維持するだけでも難しい課題になると思います。「地域から子供の声が聞こえなくなるのは寂しい」という地域感情もわかりますが、小さな拠点作りと、様々な機能の集約化との取捨選択の中で、小学校の統合は子供の教育面からも必然かと思っています。

・現在横田幼稚園に他地区から通っており、小2で統合されるなら、1年だけ今住んでいる地区の小学校に行かせる理由が見つからない。令和7年4月に小学1,2年生になる子の場合、特例措置として横田小学校に行くことも検討をしてほしい。

・最優先すべきは、子どもたちや保護者、教育に携わっておられる教職員の方々の意見です。地域の活性化を学校に託すのは必要なことかもしれませんが、最優先事項ではないです。より子どもたちが過ごしやすく、学びやすい場所づくりをしていくべきだと思います。統合して空いた校舎には、大人数では過ごしにくい子達の居場所を作ったりと、学校と地域が協力していける方法もあると思います。小規模の良さもあるとは思いますが、閉鎖的な人間関係を作ってしまう可能性もあります。また、この協議が長引くことも、子どもたちの環境を不安定にしたり、教職員の方々の精神的負担を増やすことに繋がるのでは、と危惧しています。

・今の一年生が五年生の時に統合となった場合、新たに他地区から選任副会長は不可能であると考えており、翌年の役員もメインは横田地区が主体となって取り組んでいかなければならないと思っています。統合後の受け入れる側であるばかりで、関心を持っていない方が多くおられるのも事実。研修会があっても参加されるのは、だいたい決まった顔ぶれ。再編があるからではないですが、どうやったら無関心の方が参加いただけるのか。子育ては一人でするものではないと思っているので、家庭、学校、地域で協力し合える奥出雲町であってほしいと思っています。

・わたしが子どもたちに求めるものは、自己肯定感をもっておとなになってほしいということです。いくら学力が低くても、運動が苦手でも、自分は自分が好きであるという芯をもっていてくれたら、長い人生の中挫折しても立ち直っていけるのではないかと考えるからです。仕事柄いくつかの小学校や子どもたちをみてきたのですが、今の学校教育ではその自己肯定感を育みにくい気がしています。教員の質や相性によって、子どもが萎縮したり、自信をなくしたり、誤学習したり、反対に自信をつけてぐんと伸びていったりもしますよね。もっと、大きな視点での評価の仕方が必要なのではないかと思います。ですので、小学校再編については、行うことに反対する気持ちはありませんが、それを期にもっと学校が変わればいいのになあとは思っています。あと、切り替わりのタイミングでの在校生たちの環境の変化へのケアには、時間が必要だと思うので再編を行うなら早い段階で交流の場を設けるなどされたほうがよいのではと思います。

・小学校再編が地域の分断を生み出すきっかけになって欲しくない。この機会に地域がより一致団結できる土台を作って行って欲しい。また、地域の新しい枠組みを作るくらいの気概を奥出雲町に求めたい。

・多くの方が『誰のために』『何のために』という根幹を見ていない。人や組織の批判とも取れる内容が多く目立つ。

・再編について行政考えありきで進んでいないのか？アンケートや説明会は行ったという事実作りになっていないのか？要望が反映されているという結果は見えるのか？

横田小学校区別協議会 設立経緯・議論内容

(1) 令和2(2020)年度 開催の経緯

10月	役場より小学校・幼稚園のPTA会長に、協議会を開催し、再編について協議をしてもらいたい旨、打診あり。このことから、当時の小学校・幼稚園PTA会長・横田自治会長会会長・役場事務局で会議を実施。その席で自治会長会会長より、「より当事者である保護者の考え方が、重要であるので、保護者に一任する」との発言があった。
冬頃	第1回協議会開催 出席者：令和2年度小学校PTA会長・副会長、幼稚園PTA会長
2月	協議会より、再編に関するアンケートを実施 対象：横田地区幼稚園・小学校保護者 内容：再編に関して、意見・質問があるか（自由記述） 回答数：5件 →役場に質問・意見として提出

(2) 令和3(2021)年度 開催の経緯

4月	役場より再度、幼稚園・小学校PTAに、協議会開催の要請があった。 このことから、下記の構成員で設立をした。 【構成員（計8名※令和3年4月時点）】 小学校PTA会長（1名） 副会長（3名） 幼稚園PTA会長（1名） 副会長（1名） 吾郷恵太（前幼稚園保護者会長） 大貫（幼稚園保護者） ※吾郷、大貫は協議会への参加を希望し、参加に至る。
5月22日	第1回協議会開催 【議論内容】 ・地区別協議会の設立経緯について ・今後の協議事項（予定）の説明 ・質疑応答など
5月27日	横田地域・仁多地域 合同代表者会への出席（主催：役場） 出席者：小学校PTA会長、小学校PTA副会長、幼稚園保護者会会長、幼稚園保護者会副会長
6月20日	第2回協議会開催 【議論内容（抜粋）】 ・規約について →役場から補助5万円が出ることになり、口座開設のために必要となったため作成し、承認された ※本補助は協議会開催に係る消耗品や印刷製本費等に使用 ・協議会、会長・副会長・事務局の選任 会 長：藤原智子（横田小学校PTA会長） 副会長：藤原達也（横田幼稚園PTA会長） 事務局：大貫陽平（横田幼稚園保護者）

	<ul style="list-style-type: none"> ・5月27日開催の代表者会について報告 ・アンケート実施の検討 対象：横田地区幼稚園・小学校保護者 手法：任意記名式、選択回答、自由記述有 内容：再編、協議会、役場が発する情報の認知度を問うものとする ・ワークショップなど開催の検討
7月中旬	<p>アンケート実施 対象：横田小学校・横田幼稚園の保護者 回収率：全児童数・園児数の70%強（92件） ※結果について役場HPに掲載 令和3年度以降、横田地区の各自治会（地域）において、小学校再編について特段情報の共有などがされていないことが判明。</p>
7月17日	<p>第3回協議会開催 【議論内容（抜粋）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート集計結果の読み込み →結果について、保護者に周知することを確認 ・協議会のあり方について →地域の方々にも、再編が町の将来に関わる大きな事項であること・教育振興費を負担いただいていること等から、協議会の現状報告や協議内容、決定事項等について、説明の必要がある。今後、自治会長会などが中心となりながら、小学校再編に関する意見集約などをお願いする方向との認識を持つことを議論。 ・今後の協議会・開催日程などについて 住民に積極的に参加いただくよう、連絡をする。 月2回ペースで協議会を開催することを決定。
7月17日	<p>第4回協議会開催 【議論内容（抜粋）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会長会とのやり取りについての報告 ・7月27日に行われる代表者会について方針の決定
7月27日	<p>横田地域 代表者会への出席（主催：役場） 出席者：藤原智子会長、藤原達矢副会長、大貫事務局、他2名</p>
7月27日	<p>自治会長会の会において、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協議会設立経緯などの説明を行うこと ・今後、意見の取りまとめ等に対して協力を要請し、11月中に自治会長会などと協議会が意見交換会を行うこと <p>上記2点が承諾された。</p>
8月7日	<p>第5回協議会開催 【議論内容（抜粋）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代表者会の報告 ・7月実施アンケート結果の配布対象について検討 →保護者は全員配布、自治会は回覧することで決定 ・保護者アンケートについて ・協議会に興味を持ってもらえた方々への参加の呼びかけについて ・今後の協議会の進め方について ・代表者会などの様子を見てみると、役場の本件に関する姿勢については疑問を持たざるを得ない。会長と事務局で教育委員会との面談を行うことで一致。

8月21日	<p>第6回協議会の開催</p> <p>【議論内容（抜粋）】</p> <p>安部宏明（横田小・横田幼保護者）、藤原昌樹（横田幼保護者）、中野法子（横田小・横田幼保護者）が参加。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の協議会の進め方について <p>→再編に関する課題などの洗い出し、その課題などに対する議論を行うという手法で了承</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2022年1月までの協議会開催の日程を決定
8月27日	<p>教育長・教育魅力課職員と面会</p> <p>出席者：協議会会長、事務局</p> <p>【面会内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当協議会の現状について共有 ・結論の出し方についての意見交換 等
9月7日	<p>第7回協議会開催</p> <p>【議論内容（抜粋）】</p> <p>協議会に、平井千夏（横田幼保護者）が参加。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再編に関するワークショップを下記のとおり行った。 <ol style="list-style-type: none"> ① 統合（再編）で重要だと思う課題の書き出し。 ② 模造紙への貼り付けにはる ③ 重要な議題の洗い出し、優先すべき順位をつけて確認する（話し合う日付を決める） <ul style="list-style-type: none"> ・今後の話し合いテーマやすべきことを整理 <p>＜テーマ＞</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 教育の内容・質・ビジョン ② 統合のメリット・デメリット ③ 地域・地域行事との関わり方・連携 <p>＜すべきこと＞</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 情報発信：月1回広報誌を発行し、統合について関心を持ってもらう。 ② 地域の方の意識調査：地域の方がどう思っておられるか調査を予定 ③ 各地区との横のつながり：各協議会との情報交換と連携（大貫中心） <p>＜要望事項＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクールバス ・通学について ・校舎の改修・備品整備 ・児童クラブ ・他校の子どもたちとのふれあい <ul style="list-style-type: none"> ・協議会人事について：藤原達矢副会長より、辞任の申し出あり ・他地区小学校との連携について
9月22日	<p>第8回協議会開催</p> <p>【議論内容（抜粋）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループディスカッション <p>Keep（良いところ、残したいところ）</p> <p>Problem（問題）</p> <p>Try（トライしたいこと、もっと良くなるには）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協議会人事について <p>大貫事務局が副会長を兼務することをすることが了承</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月27日に行われる代表者会の出席者について ・自治会長会との意見交換について11月13日に行われることが決定

	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局の役割について ・協議会だよりの発行について
9月27日	<p>横田地域 代表者会への出席（主催：役場） 出席者：協議会会長、副会長、他3名が出席</p>
10月2日	<p>第9回協議会の開催 【議論内容（抜粋）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ディスカッション <ul style="list-style-type: none"> ①どんな子どもを育てていきたいか？こんな子どもに育ててほしい！ ②その子どもたちを育てるには 何が必要か・何をすべきか ・代表者会の報告 ・11月13日に行われる自治会長会・教育振興会との意見交換会について
10月16日	<p>第10回協議会の開催 【議論内容（抜粋）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ディスカッション <ul style="list-style-type: none"> ① 統合するメリット・デメリット ② 小規模（複式）のメリット・デメリット ・協議会開催時間を19時からに変更 ・保護者の意見集約のやり方について ・グーグルアンケートにて、再編に対する意識調査を行うことで一致 ・協議会だよりについて
10月下旬	<p>アンケート実施 対象：横田小学校・横田幼稚園保護者 回答数：64件 ※後述する、期限延長後の最終回答数</p>
11月6日	<p>第11回協議会の開催 【議論内容（抜粋）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで議論してきた内容の整理、個人の所感共有 ・中間報告の取りまとめ ・今後協議会として取り組む必要があることについて ・11月13日に行われる自治会長会・教育振興会との意見交換会について ・町議会の特別委員会の設置について ・横田地域4地区 調整役会議について
11月中旬	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケートの回収率が低いことから回答期限を12月上旬まで延期
11月13日	<p>自治会長会・教育振興会主催の小学校再編に関する意見交換会の場に、当協議会メンバーが参加。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協議会として話し合ってきた内容の共有 ・各自治会において小学校再編に関しての意見等の共有 ・2グループに分かれてそれぞれのディスカッションを行った。1月中旬を目途に、再編に関する意見交換会を、町長含めた町執行部、教育委員会と行うことを決定。
11月20日	<p>第12回協議会開催 【議論内容（抜粋）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ディスカッション：学校と地域の関わり合いについて

	<ul style="list-style-type: none"> ① どのような行事があるかの洗い出し ② 統合した場合どのようなことが想定されるか ・ 11月13日の会の報告 ・ 協議会だよりについて ・ 1月中旬に行われる教育委員会との会について 小学校・幼稚園保護者全員に出欠を取る。欠席する場合は、再編に同意する・しないについて結論を出すことを協議会に一任してもらう方向で案内を出す。 ・ 協議会だよりについて
11月25日	<p>横田地域4地区合同 調整役（事務局）会への出席</p> <p>出席者：事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各地区の状況について共有 ・ 今後の取りまとめ方についての意見交換
12月4日	<p>第13回協議会開催</p> <p>【議論内容（抜粋）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保護者アンケート内容についての考察 ・ 教育委員会との意見交換会について（1月19日に開催することで決定） ・ 横田地域4地区合同 調整役の開催についての報告 ・ 協議会だよりについて ・ 今後の協議会の進め方についての確認
12月16日	<p>横田地域・仁多地域 合同代表者会への出席（主催：役場）</p> <p>出席者：協議会副会長、他2名</p>
12月18日	<p>第14回協議会開催</p> <p>【議論内容（抜粋）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1月19日開催の教育委員会等との意見交換会について、事前質問書の作成 ・ 横田地域・仁多地域 合同代表者会の報告 ・ 今後の日程について：1月19日の会を受け、小学校保護者・幼稚園保護者への説明会を行うことで一致 ・ 協議会だよりについて
12月28日	<p>教育委員会職員と面会。</p> <p>面会者：事務局</p> <p>1月19日の会にて出される質問書を提出</p>
1月8日	<p>第15回協議会開催</p> <p>【議論内容（抜粋）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1月19日の会に向けた準備、議論内容